

いまよりの風

平成29年4月28日発行

学校通信 第32号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



創立21年目を迎えて

北海道今金高等養護学校長 高 嶋 利次郎

今年度、創立21年目を迎え、この度の人事異動により12名の教職員が着任しました。職員67名が今年度の本校の教育推進に当たります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

4月11日(火)の入学式では、窯業科8名、農業科8名、家庭総合科8名、計24名の新一年生が入学し、在校生は78名(男子52名、女子26名)となりました。今年度から間口数が3間口に戻りましたが、生徒数は開校以来最大を更新しました。通学生は4名のため、74名が美利河(ぴりか)寮に入ります。

今年度も、生徒一人一人の夢や希望を大切に受け止め、その実現が図られるように学校経営に努めて参ります。

昨年度の創立20周年記念事業では、町当局、後援会、地域の皆様のお力添えのおかげで盛大な記念事業を行うことができました。改めて心より感謝申し上げます。今年度は記念事業として取り組んだ様々なチャレンジを本格化させていきます。

具体的な取り組みとしては、「地域に根ざした学校教育の創造」をテーマとして、「共学(共に学ぶ)」、「共創(共に創造し)」、「共生(共に生きる)」を教育創造のキーワードとして、教育活動の変革を図ってまいります。

基本的な柱としては、次の二点を掲げています。

- 「今養版キャリアプランニング・マトリックスに基づいたキャリア教育(共に学ぶ)」
- 「協同学習を活用した主体的・対話的で深い学び(共に学ぶ)」

この柱に基づいて、生徒の「ワークキャリアアップ」と「ライフキャリアアップ」を図る「キャリアアップハイスクール」へと学校の教育を一段とステップアップさせます。

「ワークキャリアアップ」では、専門教科の作業学習を基盤に、進路動向とリンクした学科共通作業、デュアル実習、今金町内での就労を目指すコーススタディ、現場実習、個別実習、模擬株式会社(IMAKANE FACTORY)による5学科合同学習を行い、協同学習を活用した学習により問題解決能力、コミュニケーション能力を高め、幅広い職業能力・技能・態度の形成を図ります。なお、「模擬株式会社」は作業学習や受注作業、商品開発や販売などをPTAと連携して行う組織であり、おそらく道内の高等支援学校では初めての取り組みになります。

「ライフキャリアアップ」では、協同学習を活用して、自分が果たすべき役割や立場について自分の考えを深め、正しい判断と適切な行動をして良好な人間関係をつくり、生活を充実させる力を培います。

今年町内で一般就労した生徒は、今金町役場、一般社団法人i・スマイル、TTN 植物工

場の5名です。この後に続く町内就労希望者が今後も増加してくるものと見込まれます。

保護者の皆様、地域の皆様の御期待に応えることのできる確かな「職業人」・「市民（町民）」の育成を図り、積極的に社会に参加・貢献していくことができる人材教育の充実に努めて参ります。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様、関係諸機関の皆様の御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

転入者の紹介 - よろしくお願ひします。 -



ぎょうてん よしひさ
業天 誉久 教頭（北海道白樺高等養護学校から）

4月より今金高等養護学校の教頭になりました業天誉久です。新聞報道で今金高等養護学校の就労に関する取り組みを知り、素晴らしい学校そして、素晴らしい街であると思ひ、楽しみにして参りました。これからは、自己の目標に向かつて頑張る生徒とともに日々、成長していきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



さわだ けんいち
澤田 憲一 事務長（日高教育局道立学校運営支援室から）

4月から事務長として着任しました澤田憲一です。趣味は、海、川、船での釣りが大好きで、自然豊かな今金の川での釣りを楽しみにしております。皆さんが充実した学校生活を送れるよう、陰ながらですが頑張って参りますので、どうぞよろしくお願ひします。



たなか ひろあき
田中 博昭 教諭（標茶町立虹別中学校から）

標茶町立虹別中学校から異動して参りました、田中博昭です。今金高等養護学校は、スポーツと就職に強い、文武両道の学校であると聞きました。生徒の皆さんと一緒に学校生活を送りながら、一緒に考え、悩み、喜ぶ、そんな「隣にいる先生」を目指して頑張りたく思ひます。道南での生活するのは2度目です。よろしくお願ひします。



うちだ よしみ
内田 義文 教諭（せたな町立瀬棚中学校から）

せたな町立瀬棚中学校から赴任しました、内田義文です。函館市出身です。8年ぶりに勤務することになりました。体力づくり、作業、部活などを通じたたくさん汗を流しともに頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いします。



やくら はじめ
矢倉 一 教諭（北海道中札内高等養護学校幕別分校から）

中札内高等養護学校幕別分校から参りました、矢倉一と申します。平成20年度から7年間、今金高等養護学校に勤めておりました。再びこの今金の地で、共に学び、共に育む教育活動に邁進していきたいと思えます。地域の皆様方には、またお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



なかいち ひろふみ
中市 浩史 教諭（北海道札幌養護学校から）

札幌養護学校から赴任いたしました中市浩史です。出身が隣町のせたな町で、幼少期から今金町にはお世話になってきました。檜山や今金町に恩返しするとともに、生徒一人一人の自己実現に向けて、精一杯頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いします。



もりやま しほ
森山 紫帆 教諭（せたな町立北檜山中学校から）

隣町にある北檜山中学校での約50日間の任期を終え、今金高等養護学校へ戻って参りました。生徒、職員、保護者、町民の皆様と再会することができて嬉しいです。気持ちを切り替えて精一杯頑張りたいと思えます。よろしくお願いします。



いじま しょうせい
飯嶋 翔世 実習助手（北海道白樺高等養護学校から）

白樺高等養護学校から赴任してきました、飯嶋翔世です。出身はニセコ町で、夏はラフティング、冬はスキーなどアウトドアで有名な町です。今金高等養護学校での勤務は初めてなので、学校生活や今金町での生活を楽しみながら、生徒の能力向上のために、精一杯頑張っていきたいと思えます。よろしくお願い致します。



たけはな けんた
竹花 健太 実習助手（大学卒）

今年の春に大学を卒業し、今金高等養護学校に勤務させていただくことになりました、竹花健太です。何もかもが新人であります、今金町の生活に早く慣れ、実習助手として生徒の為に精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



むらた ゆうすけ
村田 祐介 寄宿舍指導員（新採用）

本年4月から寄宿舍指導員として今金高等養護学校に着任しました村田祐介です。

道南での勤務は初めてです。アウトドアが好きなので自然豊かな今金町での生活をとても楽しみにしてきました。生徒が充実した寄宿舍生活を送れるよう精一杯頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



たけべ
武部 ひとみ 寄宿舍指導員（北海道雨竜高等養護学校から）

雨竜高等養護学校から赴任してきました、武部ひとみです。出身は空知管内で道南に来るのは初めてですが、早く今金になじみ、元気いっぱいな生徒の皆さんと明るく楽しく過ごしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



おりはら たけし
折原 健 寄宿舍指導員（新採用）

初めまして、4月から新規採用者として北海道今金高等養護学校で勤務することになりました、折原健です。札幌から参りました。今金町は海も山も近く、自然に囲まれたとても魅力的な場所だと感じています。この春から今金高等養護学校に赴任できたことをとても嬉しく思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

入学式

4月11日（火）に第21回入学式を挙行了しました。窯業科8名、農業科8名、家庭総合科8名の計24名の新入生が高嶋利次郎校長から今金高等養護学校への入学を許可されました。新入生は、今年度から一新したデザインの制服を着て、一人一人が大きな声で返事をしました。新入生代表の挨拶では、くじけそうな時でも諦めずに頑張ることや一日一日の学校生活を大切にするという決意が述べられました。これからの活躍を期待しています。



対面式

4月17日（月）に生徒会執行部が中心となって対面式を行いました。在校生は、学科の作業学習や部活動、委員会でどんなことをするのかを新入生に分かりやすく説明をしたり、作業を体験してもらったりしました。新入生は、自己紹介や今後の意気込みなどを在校生に伝えました。最後は、全校生徒で校歌を歌い、在校生と新入生との距離を縮めることができました。



5月の行事予定 次回の発行は5月下旬予定です♪

日時	予定
2日（火）	休業日（夏季休業からの振替）
9日（火）～11日（木）	2学年作業強化日
10日（水）	1学年町内バス散策、3学年職業相談
11日（木）	交通安全教室、 後援会総会 ※場所 町民センター（2階） 時間 18：00～
15日（月）～25日（木）	2学年現場実習
17日（月）	3学年農業科Aコープ販売 ※時間 10：00～の販売となります。
23日（火）～26日（金）	3学年見学旅行
24日（水）	1学年職場見学
26日（金）～28日（日）	全国障害者スポーツ大会強化合宿（江別市）
30日（火）～6月1日（木）	オープンウィーク（授業公開週間）
31日（水）	学校評議員会

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。



●電話相談

☎ 0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください

センターWebページ



●来所相談

(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

※ センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>